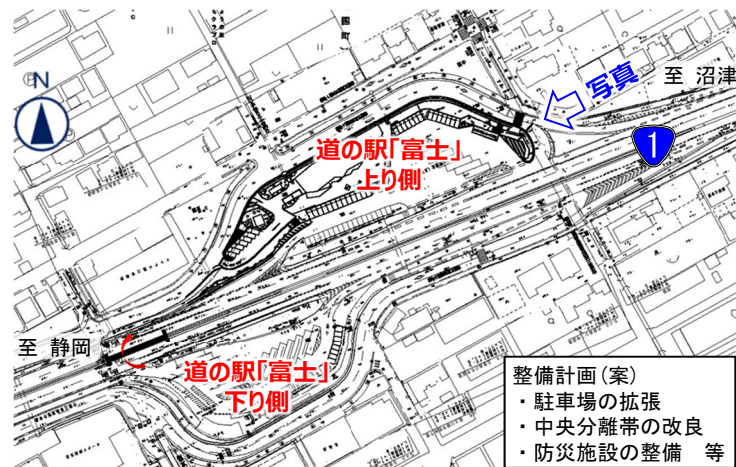


道の駅「富士」の休憩機能・防災機能強化

○道の駅「^{ふじ}富士」は、休憩機能強化及び道路利用者等の一時滞在施設としての防災機能強化を目的に、駐車場の拡張、中央分離帯の改良、防災施設の整備を実施。



駐車場の拡張

平常時において駐車マス数が不足しているため、駐車場を拡張

【上り線(既存)】

- ◆ 駐車場・車路面積 : 約3,500m²
- ◆ 駐車場(小型) : 52台
- ◆ 駐車場(大型) : 8台
- ◆ 駐車場(身障者用) : 1台
- ◆ 駐車場(二輪車) : 7台

【下り線(既存)】

- ◆ 駐車場・車路面積 : 約2,500m²
- ◆ 駐車場(小型) : 19台
- ◆ 駐車場(大型) : 13台
- ◆ 駐車場(身障者用) : 1台
- ◆ 駐車場(二輪車) : 10台

中央分離帯の改良

道の駅「富士」前面の国道1号に転回可能な中央分離帯を導入(R3.8.3完成)



防災施設の整備

道の駅「富士」が、富士市地域防災計画において、災害時における道路利用者等の一時滞在施設に位置づけられたことを踏まえ、必要な防災施設を整備
 防災施設: 給水施設、非常用自家発電施設、防災トイレ、防災倉庫等



給水施設イメージ



非常用自家発電施設イメージ